

このような状況下で
事故が起こる可能性があります。

事故事例

- 左のミラーが正しく調整されておらず、左後方から接近する車両が十分に映らず、接触した。
- 携帯電話を見ていたところ、交差点で目の前を逆走する自転車に接触した。
- 荷物が置いてあり助手席下の窓から外が見えない状況のまま交差点を左折したところ、左後方からの自転車に気づかず、接触した。

そのため、整理・整頓して視界を確保します。
具体的には、下記のとおりです。

具体的な取組

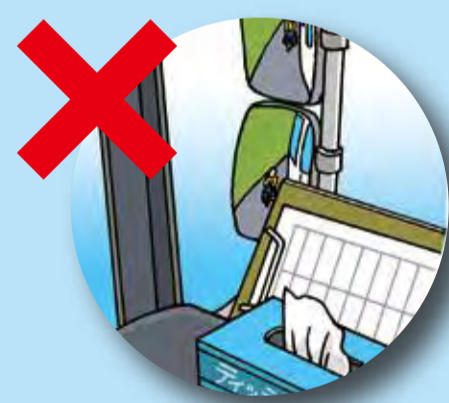
1 助手席下の窓やミラー、目視で外部を適切に確認できるよう、車内を整理・整頓する。

- 助手席やその足元をふさぐような荷物
- ダッシュボード上の小物等



2 わき見につながるものを手の届かないところにおく。

- 伝票、ルートマップ、携帯電話等



3 車両手前の視界を確保するために、適切な運転姿勢を保つ。

- 適切な運転姿勢を保つことで目線の高さを維持



4 死角が少なくなるよう、ミラーを調整する。

- 左右のミラー、アンダーミラー等

